

トニ過ギズ且潮水ノ干満ニ由テ其水面ノ高低ヲ變スルキール灣ニ於ケルヨリ甚シクレモ  
 キール灣ニ於ケル塩分ハ二パーセント二分ノ一又ハ一パーセント四分ノ三ナルガ故ニ塩水  
 ヲ該運河ニ流入セシムルハ唯キール灣ヨリスルノ一法アルノミ故ニ干潮ノ際プランスバツ  
 ール附近ノ一水門ヲ開放シ、ニ塩水ハキール灣ヨリ流入シテ運河ノ他端ニ達シ漸次ニ淡水  
 ヲ排除セリ而シテ今日ニ至リテハ該運河ニ於テモ亦運河ノ通過スル湖水ニ於テモ淡水ノ動  
 植物ハ日ニ益々消滅シ塩水生ノ動植物之ニ代リツ、アリ又湖水ニ住居シ來リタル魚類ガ偶  
 々運河ニ入ルコアレバ即時ニ生命ヲ隕スルニ至レリ(サイエンチフイツク、アメリカン)

○獨逸ニ於ケル西比利亞鐵道ノ影響豫想(在ケムニツツ合衆國領事報告拔萃) 西比利亞

鐵道ノ築造ハ蘇士運河ノ開鑿ニモ讓ラザル緊要工事ニシテ獨逸ハ鶴首シテ列車ガカレース  
 ヨリ浦蘆斯德ニ駛行スルノ時節ヲ待テツ、アリ今ヤ三億五千万ルーブルヲ費消シテ已ニ五  
 千哩ノ鋼軌ヲ布設シ了リタレバ千九百四年七月一日ニハ列車ガ北海ノ海岸ヨリ日本海ノ海  
 岸ニ駛行スルヲ視ルベシト云フ而シテ千八百九十八年ニハ列車ハ西比利亞鐵道ヲ駛行ノ黑  
 龍江ニ達スベク是ヨリ旅客郵便物貨物等ハ快速汽船ニ由テカボロトカ(Chaborowka)ニ輸送セ  
 ラレ再ビ西比利亞鐵道ノ南露西亞工區ニ由リ十八時間ヲ以テ浦蘆斯德ニ輸送セラルベク爲  
 ニ倫敦浦港間ノ距離ハ十七日半ノ行程トナルベキ割合ナリ而シテ今日船舶ニ由テ運搬セル  
 貨物中此鐵道ニ由ルモノ多キニ至ルベク又千九百一年前露國ハ滿州ニ鐵軌ヲ布設シ了リ三  
 百哩ヲ短縮スルナラン獨逸國技師ノ見ル所ニ據レバ數年間此鐵道ヲ使用シタル后善ク之ヲ  
 修繕シテ其速度ヲ増進セバ其全行程ハ九日二時間ニ短縮スベシト云フ

英印濠郵便物ノ重量ハ千八百八十三年此重量ノ詳ナルハ唯同年ニ限レリニ於テハ八十四万二千四百四十八キログラムトス英國ハ昨年每週郵便物ノ運搬ニ對シ書狀每キログラムニ二法印刷物每キログラムニ廿五サンチムノ割合ヲ以テ百四十万マークヲ佛伊二國ニ支拂ヘリ今六十五万キログラムヲ書狀トシ百六十万キログラムヲ小包及印刷物ト假定スレバ西比利亞鐵道ハ獨逸ノ爲ニモ緊要ナルヲ知り得ベシ此大鐵道ノ影響ハ政治的又ハ外交的影響ヲ別問題トスルモ其及ブ所極メテ廣ク日本支那濠州安南サイアム等ニモ及ブベシ假リニ千九百一年ニ於テ西比利亞鐵道ヲ通過スベキ郵便物ガ千八百九十五年蘇士ヲ通過セシ數量ノ一半ニ過ギズトスルモ獨逸ハ書狀三十二万五千キログラムト印刷物及小包八十万キログラムヲ運搬シテ六十八万マークヲ得ベキ計算ナリ

次ニ旅客ニ就テ觀察スルニ東洋ニ往返スル旅客中其九割ハ此鐵道ヲ經由スルナラン是レ海路ヲ取テ旅行スレバ二十八日乃至三十八日ヲ要スベキモ此捷路ヲ經由スレバ唯九日乃至十二日ニテ足ルベキヲ以テナリ斯ク日數ノ少キニ加ヘ其費用モ亦低廉ニシテウーソウ(Warshaw)浦蘆斯德間ノ上等切符ハ其價ヒ僅ニ百二十ループルナルベク倫敦ウーソウ間ハ今日百五十マークナレバ倫敦浦港間ノ上等切符ハ約五百マーク(米貨百十九弗)ナルベシ中等切符ハ固ヨリ遙ニ低廉ナルベキモ今日之ヲ知ルニ由ナシ目今ブリンチツシト蘇士ヲ經テ日本ニ達スル乗船切符ハ其價千八百マーク(四百二十八弗)ナレバ西比利亞鐵道ノ乘車賃ニ十二夜間ノ寢室賃ヲ加フルモ尙海路ヲ取ルノ費用ニ比スレバ百六十六弗乃至百九十弗程低廉ナリ

千八百九十五年蘇士運河ヲ經過シテ支那濠洲ニ往キタル旅客ハ二十一万六千九百三十八名

ナリト云フ而シテ西比利亞鐵道ヲ通過スベシト豫定セル旅客數中ニハ政治的軍事的其他特殊ノ旅客アルベキヲ以テ右ノ豫定數ヨリ十七万五千二百九十九人ヲ扣除スレバ四万人ヲ餘スベシ然ルニ從來亞米利加大陸線路ヲ經由セル者ニ万人ト商用又ハ遊歷等ノ爲毎年東洋ニ旅行スル西部歐洲人一万人トテ前記四万人ニ加フレバ通ジテ六万人ノ總數ヲ得ベシ此等ノ旅客ノ大半ハ西比利亞鐵道ヲ使用シテ上等室ニ乗ル者ナリ此六万人ハ獨逸ノ西邊ヨリ露國ノ邊疆アレキサンドロウアニ達スル迄獨逸ヲ經過スル者ニシテ之ニ一百、マーク(エイクスラシヤベル及アレキサンドロウア間ノ汽車賃九十二、マーク)ノ汽車賃ヲ乘スレバ六百万、マーク百四十二万八千弗ノ積數ヲ得是レ新ニ得ベキ獨逸ノ收入ナリ次ニ東洋ニ輸出シ又西洋ニ輸入スル貨物ハ自然高運賃ヲ拂ヒ得ベキ物即チ毛皮、金、銀、白金及茶ナルベキガ其内西比利亞ノ產出ニ係ルモノ頗ル多シ元來西比利亞ハ各種ノ鑛物ニ富ミユール地方ハ多額ノ金銀ヲ產出スルナリ又西比利亞ノ毛皮ガ如何程獨逸ニ需要セラル、カハライブシツク毎年ノ開市ヲ一見セバ容易ニ之ヲ知り得ベシ又此鐵道ハ獨、露其他ノ歐洲諸國ニ影響スルヨリモ米國ニ影響スル、ト多キヤモ保スベカラズカリフォルニア、オレゴン、ウアシントン等ノ西部諸州ハ少クモ此鐵道ノ影響ヲ受ルモノナリ

露國ノ如キ大帝國ガ其富源ヲ開發スルニハ米國ヲ世界ノ富國トナシタルト同様ノ資本ト氣力トヲ要スベク又同國ノ鐵道ヲ完備シ農業、漁業、鑛業、林業等ヲ振起スルニハ尙米人ヲ幫助シタルト同様ノ器械ヲ要スルナリ左レバ我米國人モ東洋ノ開進ヲ以テ脚色トセル一大活劇ニ加ハラント欲セバ決シテ時機ヲ失スベカラズ(サイエンチフィック、アメリカン)